王将（1962）

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 B&W
時間 92分
初公開日 1962/11/23

【解説】
実在した将棋界の奇才・坂田三吉を主人公とした北条秀司原作の戯曲を、1948年の「王将」と1955年の「王将一代」に続き三度目の映画化。伊藤大輔が脚色と監督を務め、続編も製作された。村田英雄による主題歌も大ヒットした。
裏長屋に住む草履作り職人の坂田三吉は、天才的な棋力の持ち主だった。大会があれば女房の服を売り飛ばして出場し、何日も帰ってこない。将棋大会に参加した三吉は、相手が関村七段と知らずに挑戦し負けてしまった。しかしその様子を見ていた関西将棋会は、三吉にプロになるよう勧めた。十年後、坂田三吉七段は関村八段と勝負をすることになった。三吉は関村に勝ち越し第十三世名人位の継承者に推されるが、自分よりも関村八段がふさわしいと申し出を断るのだった。

【クレジット】

監督	伊藤大輔		
製作	大川博		
企画	亀田耕司		
	吉野誠一		
原作	北条秀司		
脚本	伊藤大輔		
撮影	藤井静		
美術	進藤誠吾		
音楽	伊福部昭		
助監督	佐藤純弥		
出演	三国連太郎		坂田三吉
	淡島千景		妻・小春
	三田佳子		娘・玉江
	村田英雄		榊原
	千葉真一	Shinichi Chiba	毛利
	平幹二朗		関根名人
	花沢徳衛		西村
	香川良介		小崎
	殿山泰司		宮田
	菅原通済		金杉
	谷晃		新蔵
	神田隆		大倉
	赤木春恵		お幸
	寺島貢		柘植

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.